

# ジョブ型研究インターンシップ (先行的・試行的取組について)

令和4年3月30日

文部科学省高等教育局専門教育課 企画官 中澤 恵太

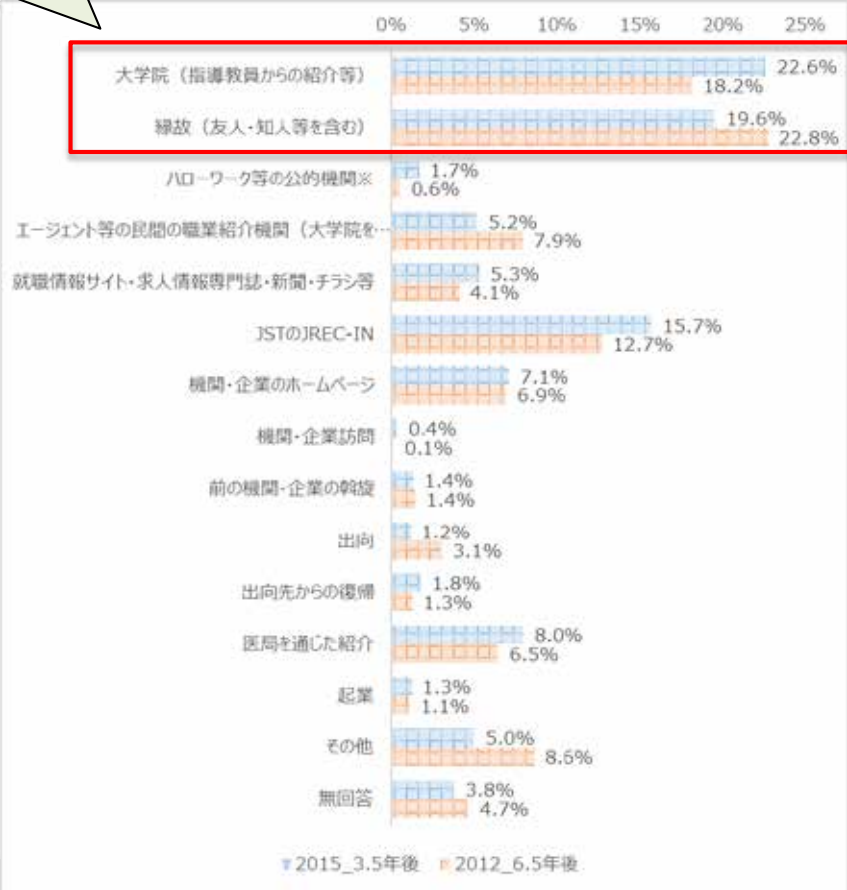
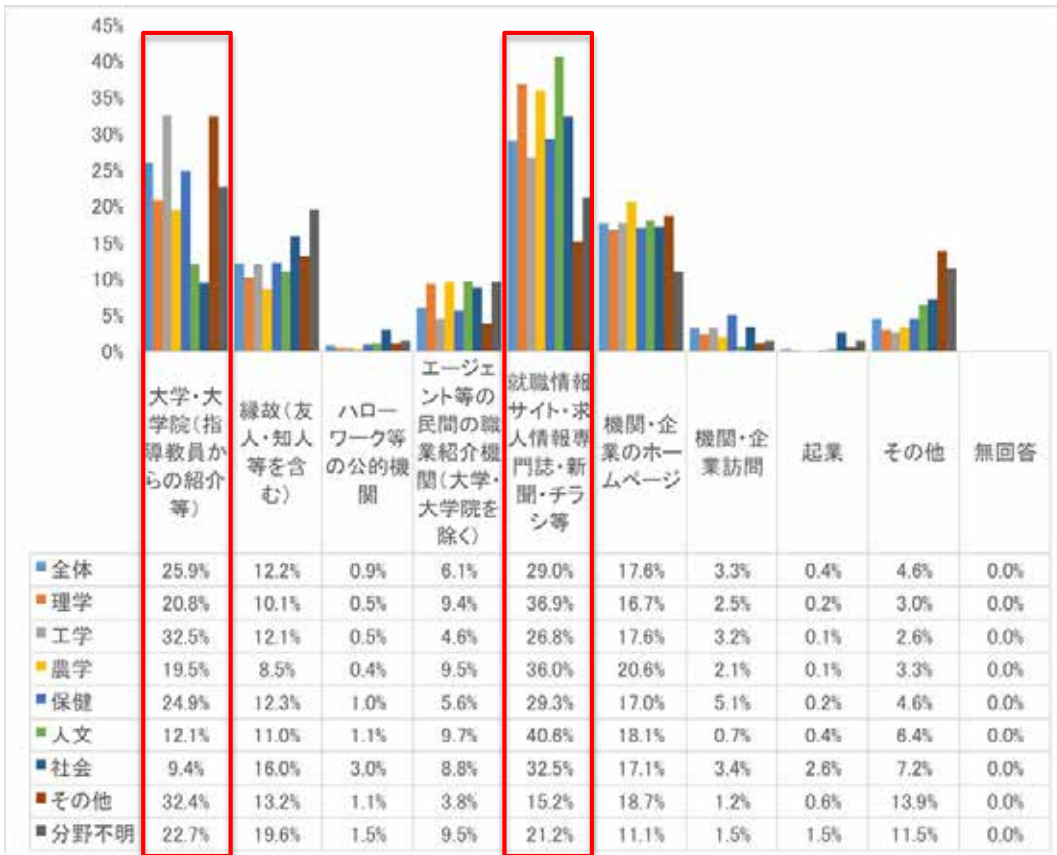
# 参考データ① 修士、博士課程学生の入職経路

○修士、博士課程学生の入職経路では、どちらも「**指導教員からの紹介**」「**先輩、同僚、知人などの紹介**」「**一般のメディアを通じて**」が多く、博士に関しては、指導教員や知人の紹介が約半数を占める。

修士課程学生

博士の約半数が指導教員、知人等の紹介により就職先を決定

博士課程学生



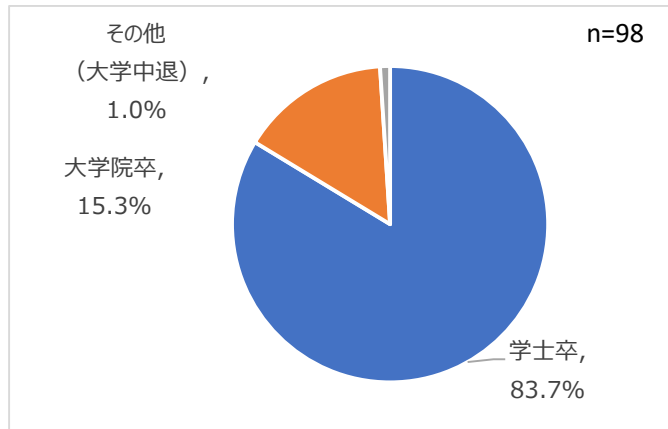
(出典) 科学技術・学術政策研究所「修士課程(6年制学科を含む)在籍者を起点とした追跡調査」, 2021年6月。

(出典) 文部科学省 科学技術・学術政策研究所、博士人材追跡調査第3次報告書、2020年11月 1

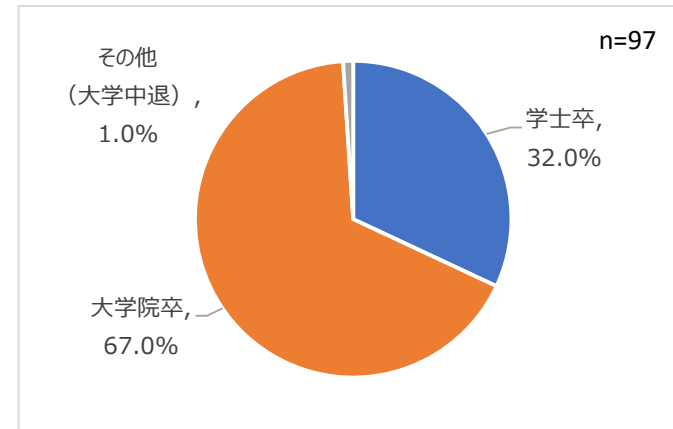
## 参考データ②

## 日米企業の経営者（CEO）の最終学歴

日本企業の経営者 最終学歴内訳



米国企業の経営者 最終学歴内訳



日本と米国の時価総額上位100の企業のCEO（代表取締役社長）を対象にした最終学歴

		合計	学士卒	大学院卒	修士課程	博士課程	不明	その他 (大学中退)
					修了	修了		
日本企業	件数	98	82	15	9	2	4	1
	割合	100.0%	83.7%	15.3%	9.2%	2.0%	4.1%	1.0%
米国企業	件数	97	31	65	53	10	2	1
	割合	100.0%	32.0%	67.0%	54.6%	10.3%	2.1%	1.0%

(出典) (日本企業 時価総額上位100) 株式会社東京証券取引所, 銘柄別月末時価総額 (2020年12月末時点) から作成  
 (米国企業 時価総額上位100) S&P 500, 時価総額 (2020年12月末時点) から作成  
 ※最終学歴は、役員四季報や信頼できる公開情報 (企業HPなど) から調査

# ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）の目的・要件等

## 1. 目的

大学院教育の一環として行われる長期間かつ有給の研究インターンシップの普及により、これらのことを文化として社会に定着させる。もって、Society 5.0に相応しい雇用の在り方と高等教育が提供する学びのマッチングを図る。

- ◆ 優秀な大学院学生が、安心して博士課程への進学を選択できる環境にあること
- ◆ 今後拡大が見込まれるジョブ型採用を見据え、産業界と大学が連携して大学院教育を行い、国際競争に耐え得る研究力に裏打ちされた実践力を養成すること
- ◆ 学業に支障をきたすことなく、学生の成長にとって有意義なインターンシップが行われ、学修成果を活用した採用活動が行われること

## 2. 要件等

- **研究遂行の基礎的な素養・能力を持った博士課程学生（専攻分野は自然科学系を対象）**
- **長期間（2ヶ月以上）かつ有給の研究インターンシップ**
- **正規の教育課程の単位科目として実施**
- **企業は研究インターンシップのジョブディスクリプション（業務内容、必要とされる知識・能力等）を提示**
- **インターンシップ終了後、学生に対し面談評価を行い、評価書・評価証明書を発行**
- **インターンシップの成果は、企業が適切に評価し、採用選考活動に反映することが可能**

# これまでの経緯と今後のスケジュール

2020年1月 「研究力強化・若手研究者支援総合パッケージ」（総合科学技術・イノベーション会議）

⇒ 博士課程学生の長期有給インターンシップの単位化・選択必修化の促進

⇒ 企業との連携による長期有給インターンシップの推進

2020年3月 「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」報告書

<Society5.0の採用とインターンシップの実現に向けて>

4. 多様で複線的なインターンシップの目的、意義、内容、期間等について、産学及び社会的な共通認識を改めて確立する。

その上で、新たな理解に基づくインターンシップを積極的に推進する。また、そのための仲介機能の強化を検討する。

・ 大学院生（修士・博士）を対象とした新たなジョブ型採用につながるインターンシップの試行を推進する。

2021年5月 「ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）実施方針（ガイドライン）」を策定・公表

2021年8月 ジョブ型研究インターンシップを推進する企業、大学によって構成される推進協議会を設置  
（現在、48企業、51大学が参画）（文部科学省と（株）アカリクが事務局機能）

2021年10月～ 2021年度の後期はトライアルとして企業と学生とのマッチングを実施し、  
順次、インターンシップを実施中

2022年4月～ トライアルの結果を踏まえ実施予定（新たな参画大学・企業の調整中）

# 実施体制

## 先行的・試行的取組の実施体制

### 推進協議会（コンソーシアム）

「先行的・試行的取組」を推進する大学、企業等からなる協議体  
参画企業 48社、大学 51大学

### 運営委員会

運営委員会の意思決定機関

### 事務局（マッチング支援機関）

#### 株式会社 アカリク

運営協議会の事務局。先行的・試行的取組にあたり、大学、学生、企業のマッチング・調整・支援・連携を実施

※文部科学省の委託事業「ジョブ型研究インターンシップ推進事業」にて事務局に対し、事務局経費を支出。

（支援期間：令和3年度～令和5年度（予定））

# ジョブ型研究インターンシップ推進委員会委員一覧

## 座長



橋本 和仁 (はしもと かずひと)  
・ 国立研究開発法人物質・材料研究機構理事長

## 企業側



中畑 英信 (なかはた ひでのぶ)  
・ 株式会社日立製作所 代表執行役執行役専務  
コーポレートコミュニケーション・オーディット責任者  
兼 CHRO  
兼 人財統括本部長  
兼 安全衛生マネジメント推進本部長



早川 茂 (はやかわ しげる)  
・ (一社)日本経済団体連合会 審議員副議長  
・ トヨタ自動車株式会社代表取締役副会長



古田 弘信 (ふるた ひろのぶ)  
・ 第一三共株式会社常務執行役員・総務本部長

## 大学側



大久保 達也 (おおくぼ たつや)  
・ 国立大学法人東京大学理事・副学長



笠原 博徳 (かさはら ひろのり)  
・ 早稲田大学副総長



川端 和重 (かわばた かずしげ)  
・ 国立大学法人新潟大学理事・副学長



益 一哉 (ます かずや)  
・ 国立大学法人東京工業大学学長

# 事務局(マッチング支援機関)の概要

## 株式会社アカリクについて

設立 2006年11月

代表 山田 諒

事業内容:

- ・大学院生、ポストドクのための**就職情報サイト「アカリク」**
- ・大学院生、ポストドク、院卒社会人、研究者に特化した**人材紹介サービス**
- ・企業・研究機関・キャリアセンター向けの**採用コンサルティング**
- ・日本語などのマルチバイト言語に初めて対応した**LaTeXオンラインコンパイルサービス「Cloud LaTeX」**など



## 株式会社アカリクの博士課程学生への支援内容や実績

株式会社アカリクは、**大学院生・ポストドク・研究者を対象としたマッチング事業を約15年間継続して運営**。大学開催の就職ガイダンス、小規模マッチングイベントから最大1000名規模の合同企業セミナー、ウェブ上のマッチングシステムの自社開発・運営と幅広い実績のある企業

【具体的な博士後期課程学生へのキャリア支援について】

- ・年間 **2000名近く**の博士後期課程学生、ポストドクのキャリア相談面談を実施
- ・有名企業～ベンチャー企業の**博士人材採用イベントを企画運営**

- ・博士課程限定のキャリアイベントを年6回開催し、**計400名以上の博士課程学生が参加**
- ・現在活躍中の著名なデータサイエンティストに対して、**民間企業へ就職時のマッチング支援**を数多く担当した経験

## 事務局としての支援内容

### ①大学、学生、企業それぞれを総合的にサポート

運用マニュアルの提供、専用の相談窓口を設置する他にも、

【大学向け】必要な様式の提供、学生向け説明会運営

【学生向け】インターン応募への助言、労働条件の交渉相談

【企業向け】業務内容・ジョブディスクリプション作成相談

などの各種サポートを提供

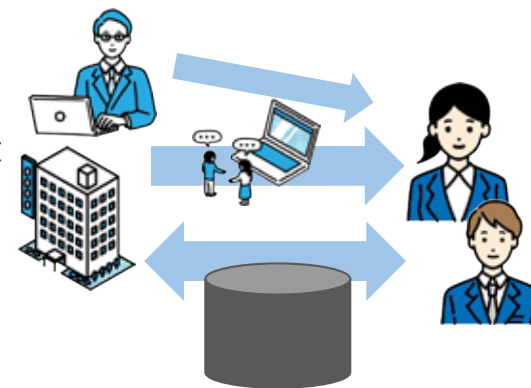


### ②専用マッチングプラットフォームの開発・運営

ジョブ型研究インターンシップ専用のシステムを提供

- ・エージェントからの助言
- ・企業からのスカウト
- ・専門キーワードと経験から得た能力の両方でのレコメンド

などの**他要素でのマッチング支援を実現**





# ジョブ型研究インターンシップ推進協議会会員一覧

## ジョブ型研究インターンシップ推進協議会会員【企業：48社】

(令和3年12月24日現在)

企業名
旭化成株式会社
株式会社エア・リキード・ラボラトリーズ
株式会社EduLab
エリクソン・ジャパン株式会社
沖電気工業株式会社
花王株式会社
川研ファインケミカル株式会社
キヤノン株式会社
京セラ株式会社
キリンホールディングス株式会社
KHネオケム株式会社
コニカミノルタ株式会社
JX金属株式会社
塩野義製薬株式会社
株式会社島津製作所
シャープ株式会社
昭和電工株式会社
昭和電線ホールディングス株式会社
株式会社人機一体
住友化学株式会社
住友バークライト株式会社
セントラル硝子株式会社
ソフトバンク株式会社
第一生命保険株式会社

企業名
第一三共株式会社
株式会社ダイセル
武田薬品工業株式会社
株式会社ちとせ研究所
中外製薬株式会社
東亜合成株式会社
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
東レ株式会社
トヨタ自動車株式会社
日本電信電話株式会社
日本ガイシ株式会社
パナソニック株式会社
株式会社日立製作所
富士通株式会社
株式会社ブリヂストン
三井化学株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
三井不動産株式会社
三菱ケミカル株式会社
三菱電機株式会社
三菱マテリアル株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
SK特許業務法人
一般社団法人構造物診断技術研究会

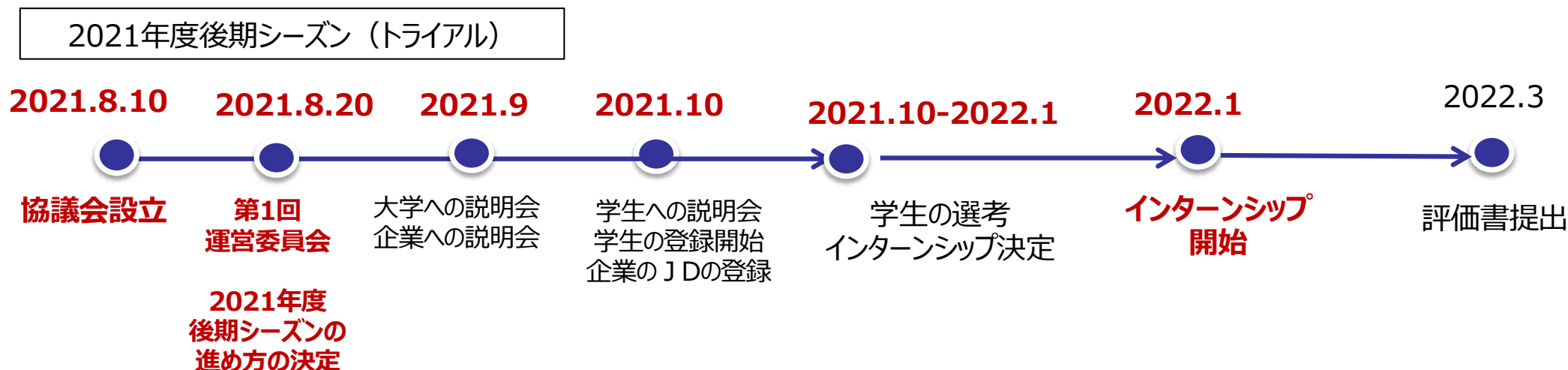
# ジョブ型研究インターンシップ推進協議会会員一覧

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会会員【大学:51大学】  
(令和3年12月24日現在)

大学名
北海道大学
東北大学
秋田大学
茨城大学
宇都宮大学
群馬大学
埼玉大学
山梨大学
信州大学
新潟大学
筑波大学
お茶の水女子大学
電気通信大学
東京大学
東京工業大学
富山大学
金沢大学
名古屋大学
北陸先端科学技術大学院大学
京都大学
京都工芸繊維大学
大阪大学
神戸大学
和歌山大学
奈良先端科学技術大学院大学
鳥取大学

大学名
岡山大学
広島大学
徳島大学
高知大学
九州大学
九州工業大学
佐賀大学
長崎大学
熊本大学
大分大学
鹿児島大学
大阪府立大学
広島市立大学
東京電機大学
東京都市大学
明治大学
早稲田大学
創価大学
中京大学
立命館大学
関西大学
関西学院大学
神戸薬科大学
福岡工業大学
沖縄科学技術大学院大学

# ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）2021年度（実績）



## ◆学生の選考スケジュール

（第1ターム）（2021年10月1日（金）～2021年12月27日（月））

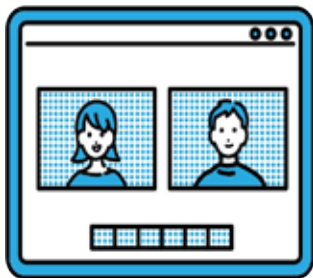
**第1タームの特徴：募集人員を超える採用内定を行わず、学生は決められたスケジュールにあわせて1社ずつ、最大4回まで選考を行う。**

（第2ターム）（2022年1月7日（金）～2022年1月31日（月））

**第2タームの特徴：期間を設定せず、個別に先着順にて、マッチングを行う。  
また、事務局によるマッチングのための斡旋も行う。**

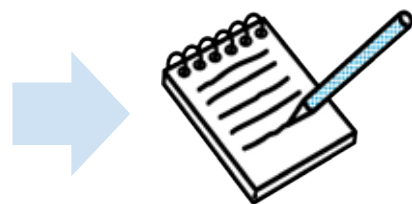
## ◆ジョブ型研究インターンシップ専用のシステムを使用したマッチング (2021年10月1日開設)

システム上で応募者とのやり取りや、学生のプロフィール閲覧、応募オファーといった機能も実装



### 【企業】

- ・ジョブディスクリプションの登録
- ・学生プロフィール閲覧
- ・学生へのスカウト (応募依頼)



### 【学生】

- ・ジョブディスクリプションを閲覧
- ・インターン応募



【企業・学生】  
メッセージでのやり取り



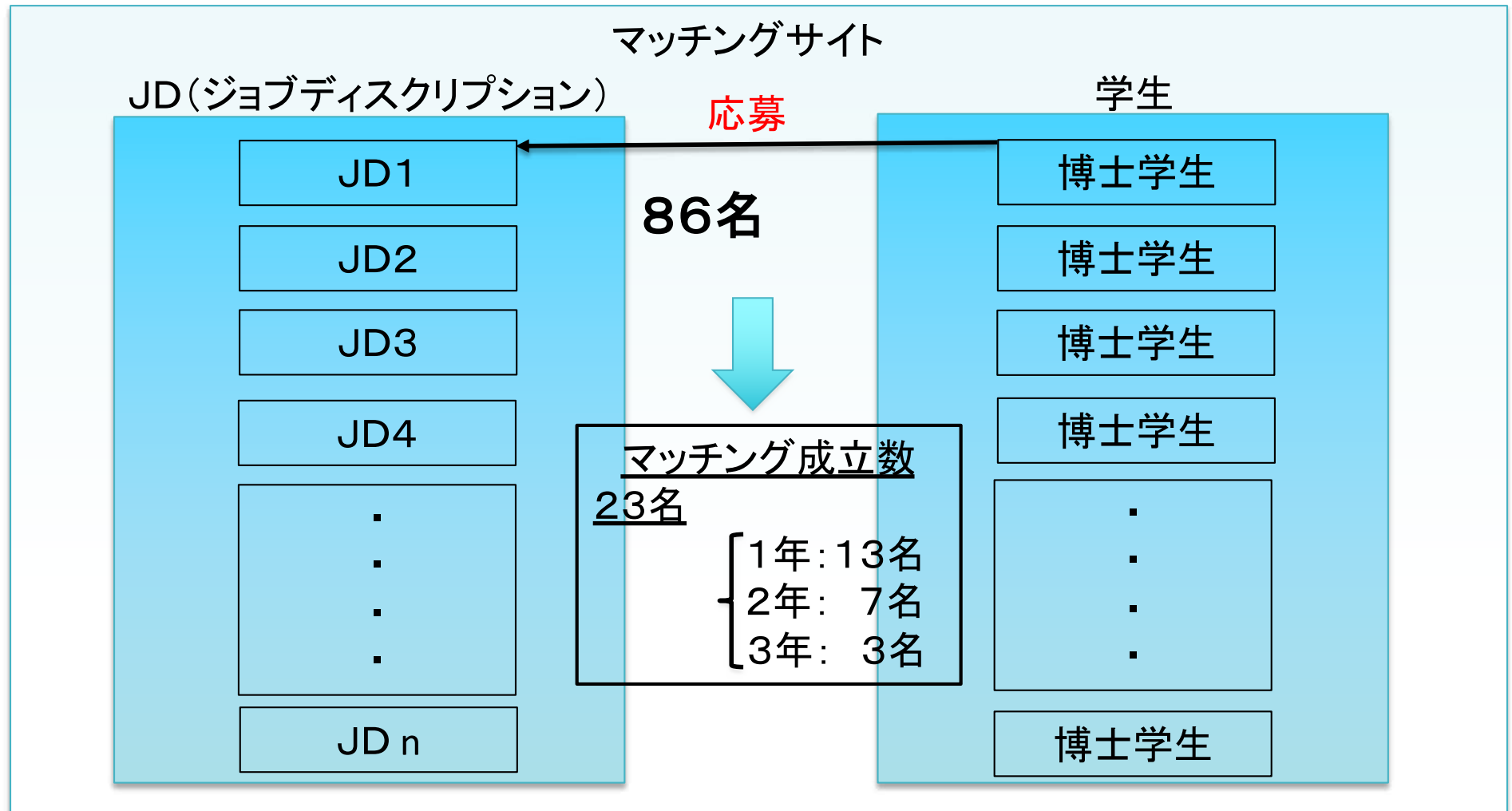
応募者選考・面接

## ◆ジョブ型研究インターンシップ 学生・企業交流会

- 学生が興味のあるJDへの理解を深め、応募を促す目的でシステムからの応募以前に企業と1対1で質疑応答ができる機会として「オープンドア」というオンライン企画を6社で2回開催し、学生が合計10名参加した。
- 企業はシステム上で企業からの情報受取を許可している学生に対して自社JDへの応募を打診するスカウトメールを送信することができ、この機能を用いてオープンドアの提案を企業が学生に直接行った場合もあった。また、スカウトメールを受け取った学生がジョブディスクリプションに応募した例もあった。



# ジョブ型研究インターンシップ2021年度トライアル実績



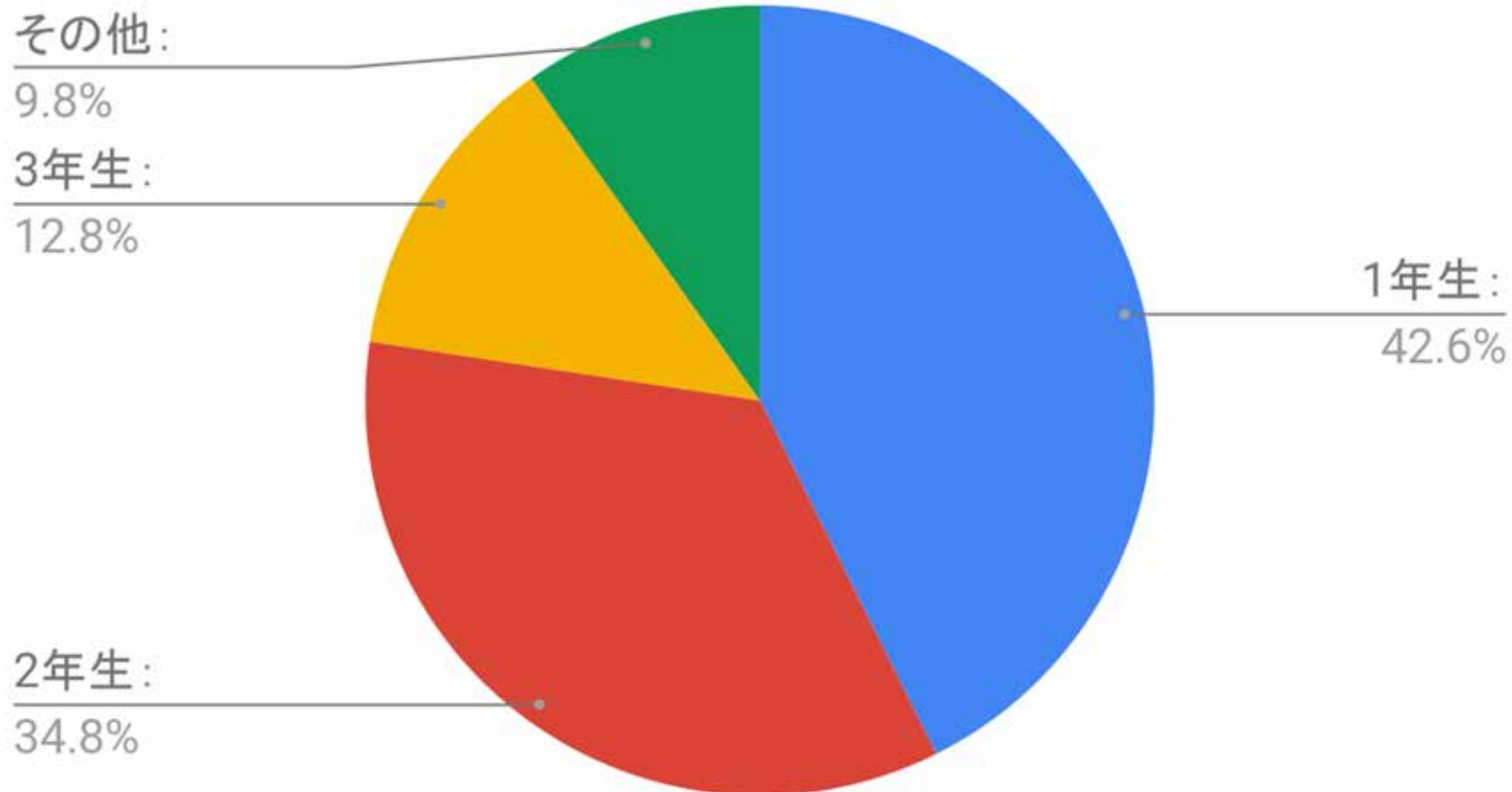
提示・募集 19社 ↑ 63JD(募集人員75名)      学生情報登録 305名 ↑
 
 1年: 130名  
 2年: 106名  
 3年: 39名  
 その他: 30名

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会  
会員企業48社

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会  
会員大学51大学

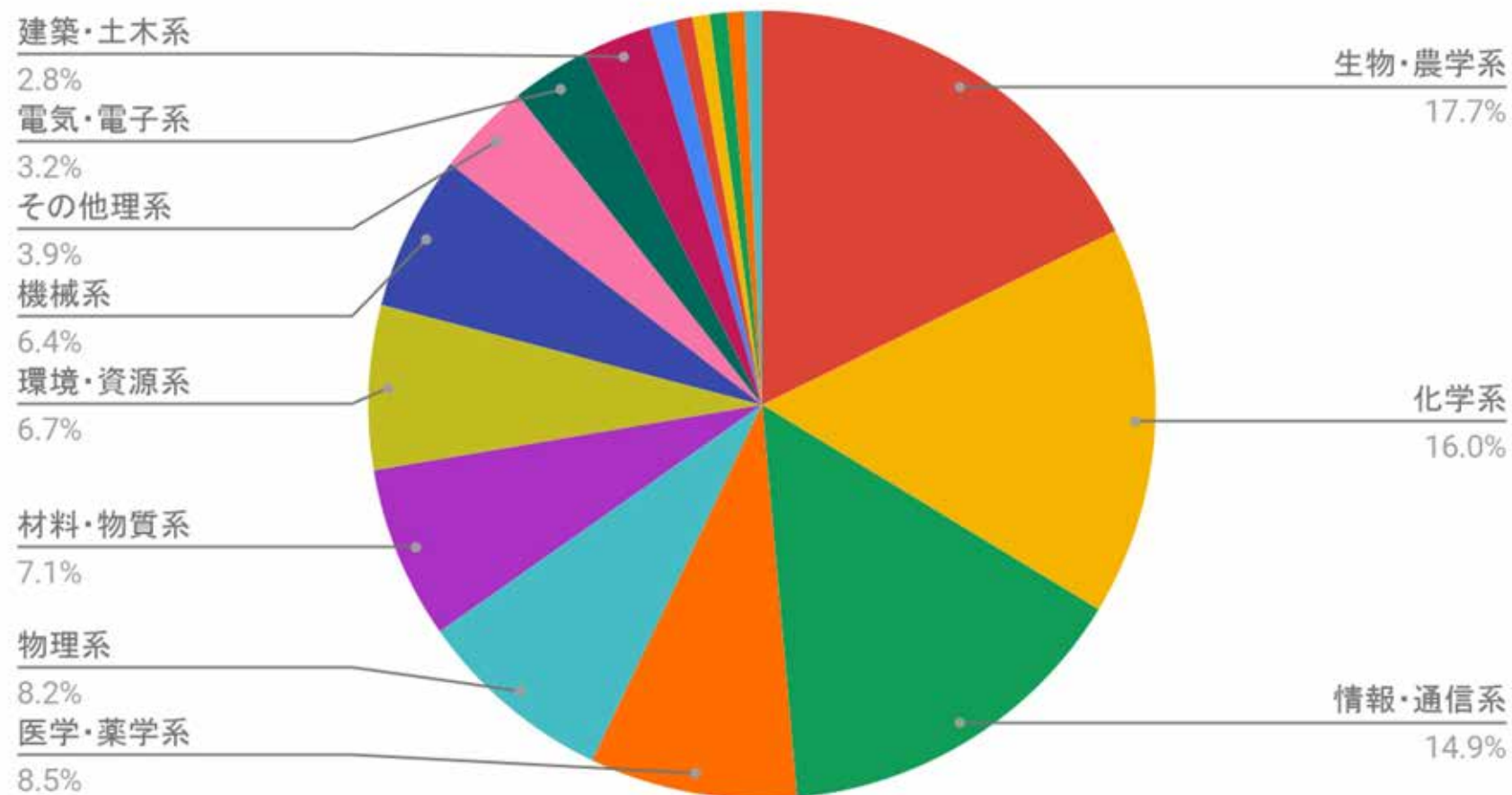
# 学年割合

登録者の学年割合



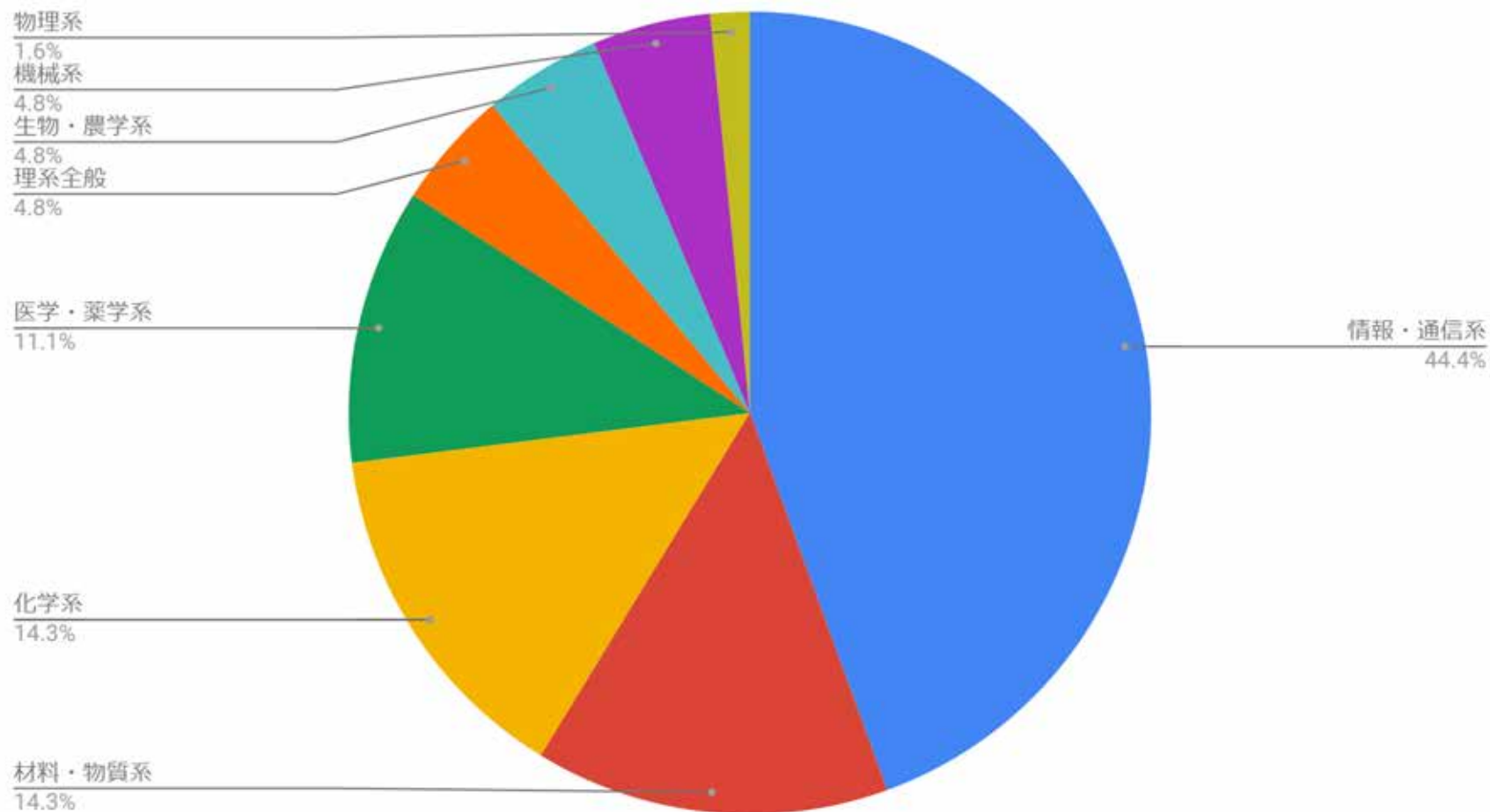
# 登録者の研究分野

## 登録者の研究分野



# JDの求める分野(事務局が推定)

## JDの求める分野





# 2022年度のマッチング方法について

- ◆基本方針 企業間又は学生間の公平性を重視しつつ、学生の応募機会を増やす。  
雇用期間は、2022年7月1日～2023年2月末の間とし、2カ月以上を基本とする。

## ◆選考方法【各マッチング期間共通事項】

- ① 1選考期間は、1か月単位とし、選考方法は、次のとおりとする。

応募形態	学生の応募	企業の募集人員を超えた受入決定
	複数JDへ応募可 同一JDへの複数回応募は不可	不可

- ②選考は、インターンシップ実施開始時期を考慮し、5月から11月まで実施するものとする。  
また、企業において、JD掲載時期のスケジュール予定を提示するものとする。

選考月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
インターンシップ実施開始時期	7月以降	8月以降	9月以降	10月以降	11月以降	12月以降	1月以降

- ③学生のシステムへの登録は随時可能とする。
- ④企業のJD登録は、選考月の前月25日まで随時登録可能とする。
- ⑤学生向けの説明会、学生向けオープンドアにより、企業と学生との交流を実施する。

## ジョブ型研究インターンシップ推進協議会へのご参画の要件（会員要件）

### 企業等

次の要件をすべて満たす法人又は組織

- ・研究開発業務を含んだ事業を展開しており、就業規則を労働基準監督署に届け出ている。（ただし、就業規則の労働基準監督署への届出が不要な企業等は、本要件については問わないものとする。）
- ・ジョブ型採用その他専門性を重視した採用の開始又は拡大を検討している。
- ・一時的な事業計画の変更その他のインターンシップを実施することができない理由がない限り、本会への入会の年又はその翌年以降毎年、本会が定める手続きに基づき、募集人員1名以上のジョブディスクリプションを提示し、インターンシップの募集を行う、又は会員である大学若しくは大学の研究科等と学生が参画した共同研究を行う。
- ・本会が定める手続きに基づき、インターンシップ後の学生の評価を行う。
- ・規約第7条の会費及び同第16条第4項の対価を支払う。
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に掲げる暴力団又は同条6号に規定する暴力団員である役職員を有する者若しくはそれらの利益となる活動を行う企業、特定の宗教活動や政治活動を主たる目的とした企業、社会保険及び労働保険の未加入、賃金不払、著しい長時間勤務、内定取消、雇用関連法規違反等、その他劣悪な労働環境であることが何らかの根拠をもって疑われる企業、その他公序良俗に反する、又は反するおそれのある企業でない。

### 大学又は大学の研究科等

次の要件をすべて満たす大学又は大学の研究科等

- ・本会への入会の年以降、長期のインターンシップを正規の教育課程の単位科目に位置付ける。
- ・規約第7条の会費及び同第16条第4項の対価を支払う。

## ジョブ型研究インターンシップ推進協議会の役員・会員代表者の役割

会員の代表者として本会に対してその権利を行使する者（会員代表者）を登録いただきます。  
会員代表者は、特に定めはありませんが、企業は人事担当の部長・課長など、  
大学は研究科長などを想定しています。

幹事	<ul style="list-style-type: none"><li>• 運営委員会の議長及びその招集</li><li>• 入会及び退会並びに会員代表者名簿の管理</li></ul>
副幹事	<ul style="list-style-type: none"><li>• 幹事の補佐</li><li>• 幹事が不在の場合、その職務の代行</li></ul>
会員代表者	<ul style="list-style-type: none"><li>• 運営委員会の議事への参画</li><li>• ワーキンググループの議事への参画（運営委員会において、構成員として選任された場合）</li></ul>

# ご参画の手続き

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会に会員としてご参画いただける場合、以下の手続きをお願いします。

## 入会申込書のイメージ

別紙様式1	
入会申込書	
年 月 日	
(入会申込者) 名称 代表者名	
ジョブ型研究インターンシップ推進協議会(設立予定)への入会について、下記のとおり、申請します。 また、協議会設立後、承認の上は、本法人又は組織の名称について、外部へ公表することに同意します。	
記	
区分	内容
法人又は組織の名称	
会員代表者(入会申込者)の役職	
会員代表者(入会申込者)の氏名	
法人又は組織の住所	〒
事務担当部署名	
事務担当役職	
事務担当者氏名	
事務担当者電話番号	
事務担当者E-mail	
入会希望時期	協議会設立時

## 【入会申込書の入手方法】

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会の以下のHPにログインの上、入会申請フォームにアクセスください。

(<https://coopj-intern.com/join>)

## 【お問い合わせメールアドレス】

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会  
事務局（マッチング支援機関）  
株式会社アカリク  
job-internship@acaric.jp